

# 目次

## 第1章 東北農業の特徴

1 東北農業に係る指標	3
(1)農業に係る主要指標	3
(2)食料自給率の推移	4
(3)農業産出額と生産農業所得の推移	5
(4)農業経営の動向	6
(5)耕地面積の動向	7
(6)農業経営体数の動向	9
2 東北農業の概要	10
(1)東北の市町村別農業産出額の分布及び規模別市町村数	10
(2)東北の農業産出額1位部門の分布及び部門別市町村数	11
(3)東北の農畜産物の品目別産出額と農業基本構造	12
3 東北各県の主要農林水産物と品目別農業産出額、農業基本構造	13
(1)青森県	13
(2)岩手県	14
(3)宮城県	15
(4)秋田県	16
(5)山形県	17
(6)福島県	18

## 第2章 東北農業の現状、東北農政局の取組状況

1 東日本大震災からの復旧・復興に向けた取組	21
(1)農地・農業施設の復旧状況	21
(2)原子力被災12市町村の営農再開状況	22
(3)被災地産食品の利用・販売促進に向けた取組	24

<b>2 食料安全保障の強化に向けた構造転換対策、生産基盤の強化、需要拡大の推進</b>	<b>25</b>
(1) 需要に応じた生産の推進	25
(2) 麦・大豆等の国産シェアの拡大	28
(3) 米粉の利用拡大	30
(4) 農業の持続性の確保に向けた生産基盤の強化	31
ア 野菜・果樹等の生産振興	31
(ア) 野菜	31
(イ) 果樹	32
(ウ) 特産作物	33
(エ) 花き	34
イ GAP(農業生産工程管理)拡大の推進	35
(5) 畜産・酪農の生産基盤の強化	36
(6) 経営安定対策の着実な実施	37
ア 収入保険制度の普及・推進	37
イ 経営所得安定対策等の着実な実施	38
(7) 国民の理解醸成と国産農林水産物の需要拡大の推進	39
(8) 食料・農業・農村基本法見直しに向けた取組	40
<b>3 2030年輸出5兆円目標の実現に向けた農林水産物・食品の輸出力強化、食品産業の強化</b>	<b>41</b>
(1) 農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略の実施	41
(2) 地理的表示(GI)保護制度の登録状況	43
<b>4 環境負荷低減に資する「みどりの食料システム戦略」の推進</b>	<b>44</b>
(1) みどりの食料システム戦略の推進	44
(2) 環境に配慮した農業の推進	47
ア 有機農業等の取組	47
イ 畜産業	48
(3) 食品ロスの削減	49
<b>5 スマート農業とデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進</b>	<b>51</b>
(1) スマート農業の推進	51
(2) 農業 DX の推進	53
<b>6 食の安全と消費者の信頼確保</b>	<b>54</b>
(1) 食育の推進	54
(2) 食に関する情報提供	56

<b>7 農地の効率的な利用と人の確保・育成、農業農村整備</b>	<b>58</b>
(1)農地中間管理機構による農地集積・集約化と地域の農業を担う者による農地利用	58
ア 地域計画の策定に向けた取組状況	58
イ 担い手に対する農地の利用集積	59
(2)多様な人材の確保・育成	61
ア 認定農業者の動向	61
イ 企業参入等の動向	62
ウ 新規就農者の育成・確保	63
エ 女性の活躍推進	64
(3)競争力強化・国土強靱化のための農業農村整備の計画的な推進	66
ア 農地の大区画化・汎用化	66
イ 農業水利施設の適切な更新・長寿命化	67
ウ 防災重点ため池対策の強化	68
エ 頻発化・激甚化する豪雨災害への対応	69
<b>8 農山漁村の活性化</b>	<b>70</b>
(1)地域資源等を活用した農山漁村の活性化	70
ア 棚田・中山間地域の振興	70
イ 農泊の推進	71
ウ 農福連携の推進	73
エ 鳥獣被害防止対策とジビエの利活用の促進	74
オ 農山漁村発イノベーション(6次産業化)の実施状況	75
(2)日本型直接支払の推進	76
ア 多面的機能支払制度の推進	76
イ 中山間地域等直接支払制度の推進	76
ウ 環境保全型農業直接支払制度の推進	77
<b>9 近年の自然災害への対応</b>	<b>78</b>
(1)令和5(2023)年7月15日からの大雨	78
(2)令和5(2023)年台風第13号	79
(3)令和5(2023)年夏の異常気象による高温障害	79
(4)令和6(2024)年能登半島地震の災害派遣	80
<b>参考 表彰実績</b>	<b>83</b>